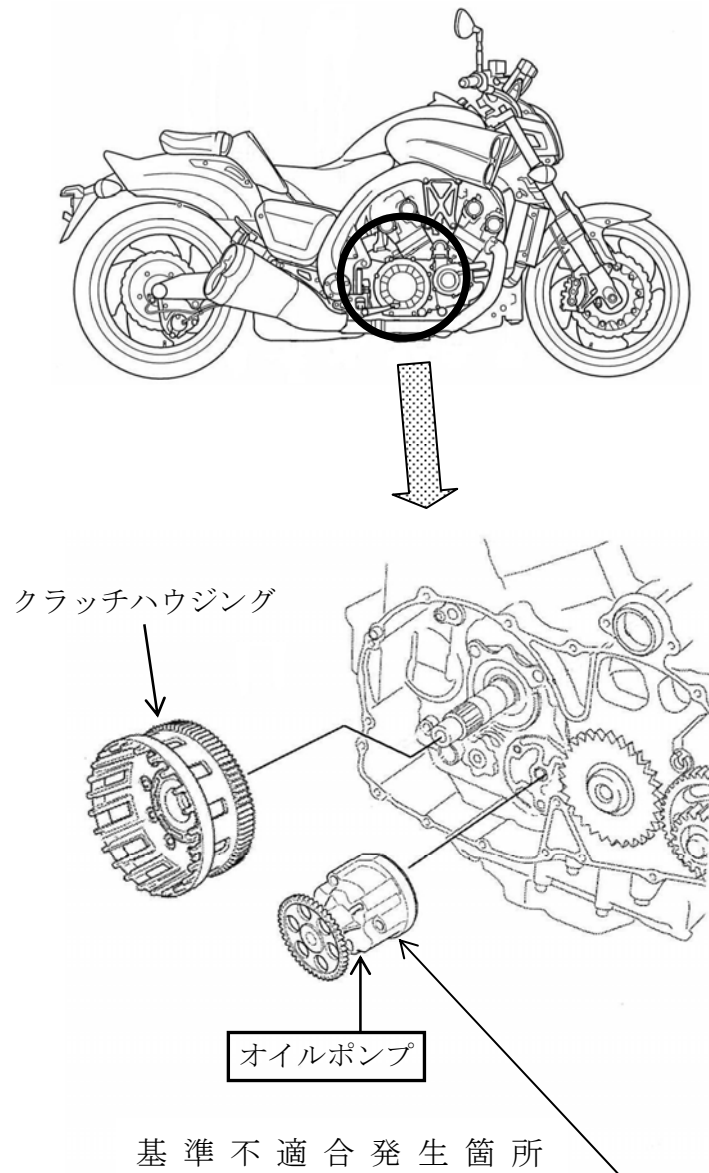


改善箇所説明図



原動機のオイルポンプにおいて、構造が不適切なため、使用過程において当該ポンプのハウジング部が摩耗するものがある。そのため、そのまま使用を続けると、摩耗の進行と共に当該ポンプのローターを駆動させるためのピンが外れ、エンジンに十分なオイルが供給されず、最悪の場合、走行不能となるおそれがある。

改善の内容：全車両、オイルポンプを対策品と交換すると共に、取り外したポンプを点検し、異常のあるものは、エンジンを分解して損傷のある部品を新品と交換する。

識別：サイドスタンドブラケット付近に白ペイントを塗布する。

注： は交換部品を示す。